

学会報告

山口県立大学社会福祉学部社会福祉学会

発行・事務局

山口県山口市桜島6丁目2-1

083-929-6222

sw-gakkai@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

April
2025

Congratulations on retirement

今年3月を以て、内田先生と大石先生が退職されました。
長年のご尽力に感謝するとともに、新たなスタートをお祝い申し上げます。

内田 充範 先生



学部長や実習会議長を歴任され、学部運営やソーシャルワーク実習教育に多くの功績を残されました。また、国家試験対策にも注力され、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の合格率アップに貢献されました。

2006年に本学部に着任して以来、19年間にわたり、お世話になりました。

着任前には、福祉事務所の実習指導者として本学部生と出会いました。他大学の学生も実習生として受け入れていましたが、実習への意気込みは、本学部生が抜きん出ていると思います。事例研究会でのケースワーカーの発言に対して、涙を浮かべながら抗議をした実習生がいました。現場では、普通の対応と思っていることも、社会福祉を学んでいる学生にとっては許せないことであると、反省させられました。また、別の実習生は、「福祉の専門性」とは何かと日々悩みながら実習に取り組んでいました。実習指導者として、「福祉の専門性」を言葉で説明することは、なかなか容易なことではなく、ふりかえりの中で、ああでもない、こうでもない意見を交わしたように記憶しています。着任後は、実習指導教員という立場から学生とかかわ



るようになり、事前学習では、一抹の不安を感じることもありますが、実習に臨み様々な体験を通して貴重な学びを得た後の成長には、目を見張るものがあります。

実習指導者時代から数えれば、30年近く実習生とかかわってきたわけですが、今も、本学部生の実習への意気込み、そして実習を体験しての成長は変わらないと感じています。

大学における学びは、決して実習だけではありませんが、講義や演習での学びを礎に、実習において、ソーシャルワークを体験することが、社会福祉専門職をめざす学生の大きな一歩になると信じています。

大石 由起子 先生



「臨床心理学」「カウンセリング」等の講義やゼミにおける学部教育と並行して、2006年度より学生相談室カウンセラー、2017年度より健康サポートセンター長を兼任され、学生の心身の健康支援にも大きく貢献されました。

本学に2005年4月1日に着任してから、2025年3月31日に定年を迎えるまで、丁度20年になります。2月7日(金)の最終講義には、卒業生も30名近く集っていただきました。この日、山口は大雪でJRも運休する区間があり、「雪のため来ることができなくなった」との連絡も複数頂きました。また県内外から無事に到着された方々も大変な思いをされたことと思います。本当にありがとうございました。当日の内容は、概ね2024年度山口県立大学学術情報・社会福祉学部紀要に寄稿した拙論にも書いておりますので、大学HP・図書館の学術情報の所から入って読んでいただけたら幸いです。

人との出会いは、人生において大切な要素であると思います。皆さんにとって学生時代にいろいろな出会いがあったように、私にとっても本学での様々な人との出会いや経験が財産になることと思います。特に社会福祉学部の学生さ



んは、悩みや迷いも含めて真摯に人生を歩んでおられる方が多く、私も皆さんと一緒に多くのことを学ばせていただきました。

私自身の人生を振り返ってみると、児童・生徒・学生として学びアイデンティティを形成した第1期、仕事と家庭と子育てに奮闘した第2期、そしてこれから迎える第3期を、できるだけ健康に、穏やかに、なおかつ積極的に生きたいと考えています。またどこかで皆さんにお会いできることを楽しみにしております。その時まで、さようなら。



ユヤマアツシ
湯山 篤先生

専門分野
社会保障論・公的扶助論



貧困に対する支援を研究しています。特に、各国の支援について国際比較の観点から研究しています。みなさんには、大学で福祉の大切さをともに語り合える仲間を作ってほしいと思っています。お目にかかるのをたのしみにしています！

タカハシイク
高橋 幾先生

専門分野
特別支援教育・心理学



2025年度から山口県立大学で働くことになった高橋幾（いく）と言います。飲食、引っ越しやコンビニ店長として働いてから大学に入り、大学教員になりました。研究はインクルーシブ教育を中心にやってきたので、山口でも地域の小学校や中学校で研究ができればいいなと思っています。

コウシンロ
洪 心璐先生

専門分野
ソーシャルワーク論



今春より着任いたしました洪心璐と申します。本学会の皆様が長年にわたり築いてこられた貴重なつながりを、在学生とともに受け継ぎ、地域に根ざした実践を一層深めていきたく存じます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ヤマザキトモヒト
山崎 智仁先生

専門分野
特別支援教育・障害者スポーツ



はじめまして。山崎智仁と申します。これまで、小学校や特別支援学校、北海道の大学などに勤務してきました。現在は、ICTを活用したコミュニケーション支援や、障害のある方々のQOL向上を目指した研究を中心に行っております。関心のある方はどうぞ気軽に声を掛けてください。

4月より
新たに
4名の先生が
着任されました

開催決定！

第23回 社会福祉セミナー

6/20 fri.

18:30-20:00

詳細は別紙チラシをご覧ください。

みなさまの参加をお待ちしています！



NewsLetter・学会報告の郵送廃止 連絡先の届出

事務局業務の効率化とコスト削減のため、刊行物の郵送を廃止し、メール送信に変更させていただきます。メールアドレスを登録されていない、またはメールアドレスを変更された方は以下のQRコードよりご回答ください。

氏名・住所・電話番号・勤務先等に変更が生じた場合も、以下のQRコードから変更後の情報をお知らせください。

刊行物の郵送は
メール送信に
変更させていただきます。
メールアドレスを
お知らせください。



卒業生支援事業 リカレント教育・リスキリングを支援しています！

お申込み・お問い合わせは学会事務局まで

社会福祉士・精神保健福祉士国家資格取得支援事業

E-learning(赤マル福祉)が卒業生価格で利用できます。受験を検討されている方は、ぜひご活用ください。

利用期間：令和7年10月～令和8年1月予定

利用内容：国家試験web学習、web模試1回分

申込受付：令和7年8月より

実習指導者講習会受講料助成事業

社会福祉士・精神保健福祉士実習指導者講習会受講料の一部を助成いたします。(上限:1万円)

学会員活動助成事業

研究、研修、勉強会等にご活用ください。(上限:1万円)

学会長より、
ひとこと。



藤田 久美 先生

今年、社会福祉学部開設から31年目、本学会も発足から28年目を迎えます。ここで築かれた繋がりが、みなさんの心に彩りを与える財産となり、社会福祉実践や研究活動の更なる発展の力となることを期待しています。今後も、学会運営に引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

山口県立大学社会福祉学部社会福祉学会

公式SNS
ととき更新

Follow us!!

